

令和4年度行政事業レビューシート (内閣府)

事業名	沖縄糖業振興対策事業に必要な経費			担当部局庁	内閣府 沖縄振興局			作成責任者		
事業開始年度	平成30年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(振興第二担当)			参事官 森 寛敬		
会計区分	一般会計									
根拠法令(具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法 第61条			関係する計画、通知等	沖縄振興基本方針、沖縄振興計画					
主要政策・施策	沖縄振興			主要経費	その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	沖縄において、製糖業は、さとうきび生産とともに地域経済を支える車の両輪として、地域の経済活動の維持発展や雇用の確保に大きな役割を果たしてきた。しかしながら、人口減少、高齢化による製糖業を担う労働力の不足に加えて、食品衛生管理体制の強化が求められ、働き方改革に伴う時間外労働の上限規制の適用により、操業体制を2交代制から3交代制にするための季節労働者の増員への対応が必要となっている。このため、製糖関係者と市町村が中心となって取り組む製糖業の持続的発展のための体制強化を支援する。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	地域の製糖事業者等による人材確保の仕組みづくりや人材育成への支援、脆弱な黒糖製造業者の販売・保管調整管理部門の体制強化に資するための実証事業(沖縄県産黒糖需要拡大・安定供給体制確立実証事業(委託費))及び市町村による季節労働者等の宿舍施設の整備を実施。(補助率 8/10以内)									
実施方法	委託・請負、補助									
予算額・執行額(単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求			
	予算の状況	当初予算	1,173	1,183	1,002	715	500			
		補正予算	-	-	-	-				
		前年度から繰越し	-	1,119	1,261	923	-			
		翌年度へ繰越し	▲ 1,119	▲ 1,261	▲ 923	-				
		予備費等	-	-	-	-				
		計	54	1,041	1,340	1,638	500			
	執行額		39	848	1,301					
	執行率(%)		72%	81%	97%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		3%	72%	130%					
令和4・5年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由						
	沖縄製糖業体制強化対策整備費補助金	624	379							
	沖縄雇用促進・人材育成等推進事業費補助金	51	51							
	沖縄振興開発調査委託費	39	69							
	職員旅費	1	1.2							
計	715	500								
活動内容(アクティビティ)	製糖業の製造部門等において、人材確保・育成や季節工等の労働環境の整備を図りつつ、限られた人材を有効に活用して、脆弱な販売・保管調整管理部門の体制強化を図るための取組を推進する。									
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	製糖事業者及び製糖事業者の組織する団体等に対し、人材確保支援及び製造施設運営等に必要な資格取得・技術者の人材育成等の支援を実施する。	A 人材確保・育成支援事業実施地区数	活動実績	地区	8	9	9	-	-	
			当初見込み	地区	8	8	9	9	9	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	A 人材確保・育成支援事業執行額(X)／実施地区数(Y)			単位当たりコスト	百万円	2.9	2.8	3.7	-	
				計算式	(X)/(Y)	22.8/8	25/9	33/9	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標年度	目標最終年度	
	「沖縄21世紀農林水産業振興計画」のさとうきび生産量の目標値に相当する原料処理量を当事業の目標値とする。	さとうきび生産量「851千t」＝原料処理量	成果実績	千t	676	814	-	-	-	
			目標値	千t	-	-	-	-	851	
			達成度	%	79	96	-	-	-	

根拠として用いた統計・データ名(出典)		沖縄21世紀農林水産業振興計画								
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	黒糖の需要・流通状況等調査、黒糖の適正な保管管理の仕組み等の立案、実証、構築に向けての支援を実施	B 沖縄県産黒糖需要拡大・安定供給体制確立実証事業 実施地区数	活動実績	地区	-	1	1	-	-	
			当初見込み	地区	-	1	1	1	1	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	B 沖縄県産黒糖需要拡大・安定供給体制確立実証事業 執行額(X)／実施地区数(Y)	単位当たりコスト	百万円	-	38	38	-			
		計算式	(X)/(Y)	-	38/1	38/1	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 3年度	
	「沖縄21世紀農林水産業振興計画」のさとうきび生産量の目標値に相当する原料処理量を当事業の目標値とする。	さとうきび生産量「851千t」 ＝原料処理量	成果実績	千t	676	814	-	-	-	
			目標値	千t	-	-	-	-	851	
			達成度	%	79	96	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)		沖縄21世紀農林水産業振興計画								
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	5年度活動見込	
	市町村による季節工等の宿舎・地域活性化に資する施設の整備	C 人材確保・活性化施設整備事業 実施地区数	活動実績	地区	4	3	2	-	-	
			当初見込み	地区	4	3	2	1	-	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込		
	C 人材確保・活性化施設整備事業 執行額(X)／実施地区数(Y)	単位当たりコスト	百万円	-	261	307	-			
		計算式	(X)/(Y)	-	784/3	1203/4	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 -年度	目標最終年度 3年度	
	「沖縄21世紀農林水産業振興計画」のさとうきび生産量の目標値に相当する原料処理量を当事業の目標値とする。	さとうきび生産量「851千t」 ＝原料処理量	成果実績	千t	676	814	-	-	-	
			目標値	千t	-	-	-	-	851	
			達成度	%	79	96	-	-	-	
根拠として用いた統計・データ名(出典)		沖縄21世紀農林水産業振興計画								
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策評価	政策	9. 沖縄政策							
		施策	9. 沖縄振興に関する政策の推進			政策評価書 URL	-			
	新経済・財政再生計画改革工程表 2021	取組事項	分野:	-						
			(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-						
		該当箇所	-							
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項目				評価	評価に関する説明				
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	人口減少、労働力不足の地域における経済活動の維持・発展を目的としており、ニーズを反映した内容である。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	さとうきび産地が安心して、生産振興に取り組めるよう、政府として進める「働き方改革」に対応するため、製糖工場が持続的に安定操業を可能とする環境を早急に整え、沖縄振興が停滞しないよう、国が積極的に推進する必要がある。				
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	地域経済を支える製糖事業の適正操業をもって地域経済の維持・発展に資する支援内容であり、沖縄振興を推進するために必要かつ適切な事業で、沖縄振興基本方針等を踏まえて実施しており、優先度は高い。				

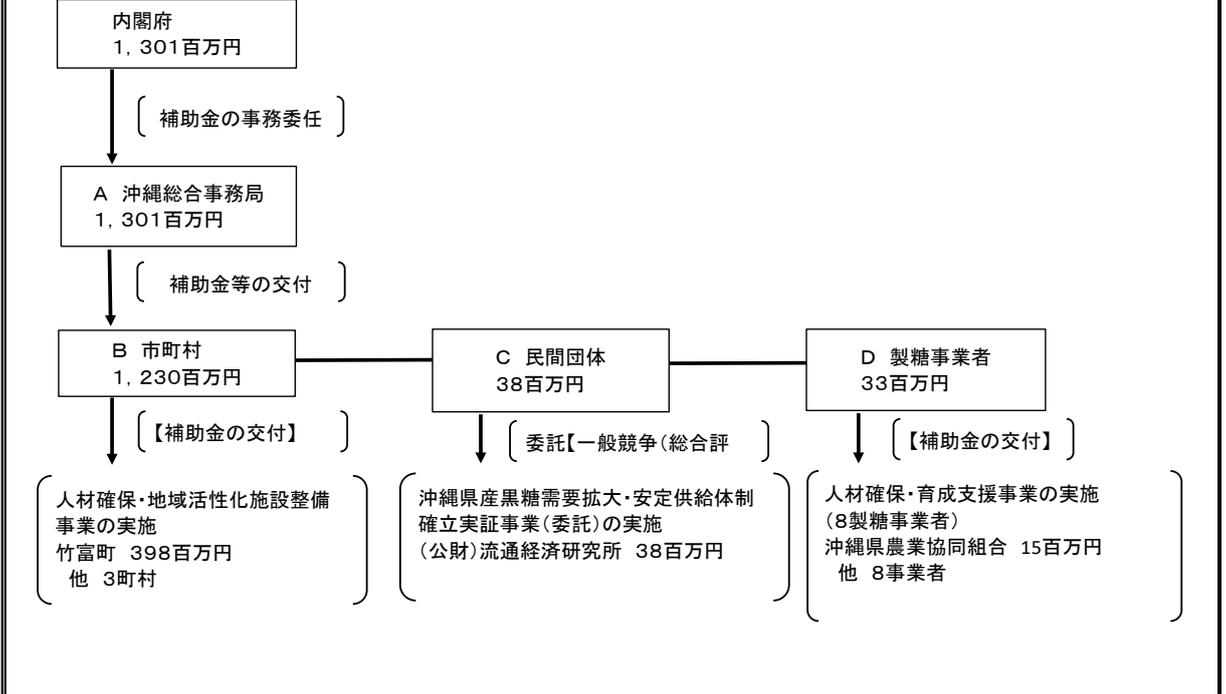
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	公告から契約締結まで適切な入札方式によって委託先は決定されており、競争性は確保されている。なお、委託先は、沖縄県産黒糖需要拡大・安定供給体制確立実証事業に係る審査委員会において、企画提案書等に基づく審査を行ったうえ、選定が行われており、委託先の選定は妥当である。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	地域の重要な産業である製糖業の維持のため、製糖事業者、市町村が事業主体となって実施しており、補助残について受益者として応分負担を行っている。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	事業実施要領において、事業目的の達成のため真に必要な経費とし、事業計画の審査にあたって、コスト縮減に取り組むよう指導している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	資金の流れの中間段階での支出は該当がない。
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	費目・使途については、事業実施要領で事業目的を達成するために真に必要なものに限定している。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	新型コロナウイルス感染症の影響により、実施予定の人材募集活動や参加予定の技術講習会が中止となったため不用額が生じた。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績は、成果目標である沖縄21世紀農林水産業振興計画のさとうきび生産目標(R3年度 851t)をほぼ達成しており、着実に取り組まれている。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	※本事業に比すべき有効な他の手段・方法等は見当たらない。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△	市町村が実施する季節労働者等の宿舍整備事業について、計画段階では予見できなかった関係機関等との調整事項が発生したため、全地区採択したものの繰越となった。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	人材確保・育成の取組が確実に実施されているほか、季節工等の宿舍が整備され、地元での活用が十分見込まれる。
事業関連	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
点検・改善結果	点検結果		沖縄の製糖業は、基幹作物であるさとうきびの生産とともに地域の経済活動の維持発展や雇用の確保に大きな役割を果たしているが、人口減少、高齢化による製糖業を担う労働力の不足が懸念される中、働き方改革の実施に伴う時間外労働の上限規制が適用されるまでに、製糖業の持続発展のための体質強化の支援を引き続き実施する必要がある。 予見ができなかった関係機関との調整に時間を要したため、宿舍整備の実施は繰越となったが、製糖業に必要な人材の確保・育成の取組が着実に実施されるなど、地域の重要な産業である製糖業の持続的な操業体制の構築に向け、製糖関係者と市町村が連携を強化した対応が進められている。
	改善の方向性		これまで実施してきた人材の育成状況を踏まえ、働き方改革の実施に伴う時間外労働の上限規制の適用までに、製糖業に必要な人材の確保・育成を進めるとともに、市町村による季節労働者等の人材を確保するための宿泊施設の整備を速やかに実施し、さらに令和2年度から実施している沖縄県産黒糖需要拡大・安定供給体制確立実証事業を通して、黒糖製造業者の販売・保管調整管理部門の体制強化に資する取組の適正な推進に努めたい。
外部有識者の所見			
点検対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
現状通り	事業の進捗状況を的確に把握しながら、有効性、効率性及び成果実績について、より一層の検証に努めるべき。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
現状通り	行政事業レビュー推進チームの所見を踏まえ、働き方改革の取組の進展と長時間労働削減の進捗状況等について確認することで、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確な検証に努め、働き方改革の実施に向けて必要な事業を実施することとします。		
備考			
-			

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成30年度	内閣府(新30-0012)		
令和元年度	内閣府 - 0094		
令和2年度	内閣府 0094		
令和3年度	2021 府 20 0107		

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 沖縄総合事務局			B. 竹富町		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	市町村、製糖事業者等が実施する施設整備事業等に必要経費	1,301	工事費	施設の施工に必要な請負工事費【建設業者等に発注】	384
			設計事務費	施設整備の施工に必要な調査、設計費【コンサルタントに発注】	14
計		1,301	計		398
C. 公益財団法人流通経済研究所			D. 沖縄県農業協同組合		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	実証事業に必要な経費	22	委託費	人材確保等委託に必要な経費	13
調査費等	実証事業に必要な経費	6	庁費	人材育成等に必要な経費	1
旅費	実証事業に必要な経費	10	旅費	人材確保のための説明会等に必要な経費	1
計		38	計		15

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	沖縄総合事務局	2000012010019	沖縄製糖業体制強化対策事業に係る補助金	1.301	補助金等交付	-	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	竹富町(小浜地区)	8000020473812	人材確保・地域活性化施設整備事業に係る経費	397.8	補助金等交付	-	-	-
2	北大東村(第2期)	9000020473588	人材確保・地域活性化施設整備事業に係る経費	393.7	補助金等交付	-	-	-
3	伊是名村	5000020473600	人材確保・地域活性化施設整備事業に係る経費	283.2	補助金等交付	-	-	-
4	与那国町	7000020473821	人材確保・地域活性化施設整備事業に係る経費	154.7	補助金等交付	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人 流通経済研究所	2010005019116	沖縄県産黒糖需要拡大・安定供給体制確立実証事業(委託)に係る経費	38.4	一般競争契約(総合評価)	1		

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	沖縄県農業協同組合	9360005000785	人材確保・育成支援事業に係る経費	14.7	補助金等交付	-	-	-
2	西表糖業株式会社	6360001008439	人材確保・育成支援事業に係る経費	5.7	補助金等交付	-	-	-
3	ゆがふ製糖株式会社	3360001001108	人材確保・育成支援事業に係る経費	2.9	補助金等交付	-	-	-
4	波照間製糖株式会社	5360001001782	人材確保・育成支援事業に係る経費	2.4	補助金等交付	-	-	-
5	宮古製糖株式会社(宮古島市)	3360001013870	人材確保・育成支援事業に係る経費	2.1	補助金等交付	-	-	-
6	北大東村製糖株式会社	5360001000784	人材確保・育成支援事業に係る経費	1.7	補助金等交付	-	-	-
7	久米島製糖株式会社	5360001000834	人材確保・育成支援事業に係る経費	1.3	補助金等交付	-	-	-
8	宮古製糖株式会社(多良間)	3360001013870	人材確保・育成支援事業に係る経費	1	補助金等交付	-	-	-
9	石垣島製糖株式会社	5360001013035	人材確保・育成支援事業に係る経費	0.6	補助金等交付	-	-	-